

令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：34505
学校名：厚別中学校

| 「学ぶ力」育成プログラムのポイント | | ◎生徒自らが主体的に学ぼうとする意欲の育みを！ ◎課題探究的な学習の充実で、思考力、表現力、判断力等の育みを！ ◎校内研修会での授業実践交流の充実で、より「分かる・できる・楽しい」授業の構築を！ | | |
|---------------------|------------------------------|--|---|---|
| 項目名 | 項目内容 | 項目内容の具体 | | |
| 目標 | 「学ぶ力」の育成に関わる 目指す子ども像 | ◎目的意識をもって自ら学ぶ生徒 ○粘り強く挑戦し続ける生徒 ○仲間と共に磨きあうことができる生徒 | | |
| 「学ぶ力」に関する成果と課題 | A 学ぶ意欲 | 【具体的な取組】 ○積極的な授業交流と授業改善につながる学習評価の実践 | 【成果】 ⇒授業に向かう意欲が比較的高い。 | 【課題】 ⇒学習・指導方法の工夫改善と生徒自らが学びをねばり強く再計画することができる学習評価の研究。 |
| | B 思考力 ・判断力 ・表現力 等 | 【具体的な取組】 ○課題探究的な学習活動の充実 | 【成果】 ⇒習ったことや知っていることを使って、自分で課題を解決しようとする力が徐々についてきている。 | 【課題】 ⇒根拠をもって、わかりやすく説明することについては成果が表れてきているが、積極的に表現することが課題である。より協働的場面を取り入れ、学びの深まりを工夫する必要がある。 |
| | C 基礎的 ・基本的な知識及び技能 | 【具体的な取組】 ○基礎学力の定着に向けた「分かる・できる・楽しい授業」の構築 | 【成果】 ⇒分からないことを、分かるまで粘り強く学習に取り組むようになってきている。 | 【課題】 ⇒新しく習ったことを反復して練習することや計画的に学習することに課題がある。 |
| (取組) 今年度の具体的な改善策 | 取組の最重点 | ★「主体的・対話的で深い学び」に向かう授業および学習評価の質的改善 | | |
| | A 「子どもの自己調整力を高める学習活動」の充実 | <input type="checkbox"/> 「分かる・できる・楽しい授業」づくりの実践 <input type="checkbox"/> 課題探究的な授業の創造（6つのセルフチェックを意識した実践） <input type="checkbox"/> 生徒自らが学びを工夫することができる学習評価の実践 <input type="checkbox"/> 校内研修の充実（ICT機器の活用した授業及び課題探究的な学習を取り入れた授業の実践交流による成果と課題の共有化） | | |
| | B 「自分への自信をもたせるきめ細かい指導」の充実 | ■落ち着いた学習環境づくりの推進（含む朝読書の充実） ■生徒が自主的・主体的に実社会と関わる体験的な学習を通して、自己肯定感や自己有用感の醸成 | | |
| 法 検証の方 | 各種調査や子どもの自己評価指標の活用 | ○各教科等の評価規準に基づく学習状況結果の活用（日常のノートやワークシート） ○全国学力・学習状況調査結果の活用 ○札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用 ○学校評価アンケート（7月と12月に実施）の活用 | | |